

## ご寄付の利用目的

いただいたご寄付は、下記の目的で使用させていただきます。

- 同愛記念病院の運営及び環境の整備
- 同愛記念ホームの運営及び環境の整備
- 地域の医療及び福祉サービスとの連携・発展に寄与する活動



### 税法上の優遇措置について

その年中に寄付した合計額（総所得金額の40%を限度）から2,000円を差し引いた額について、所得控除を受けることができます。（所得税法第78条）詳しくはお近くの税務署、税務相談室にてご確認下さい。

ご寄付をいただきましたら、当法人の領収書と、控除を受けられる法人である旨の証明書（認定書）の写しをお渡ししますので、税務署への手続き（確定申告、相続税申告書提出等）の際にご利用下さい。

## ご挨拶

社会福祉法人同愛記念病院財団は、関東大震災後の地域救済医療事業を目的として、米国国民からの義捐金の一部約700万円（当時）を割いて、大正13年（1924年）4月28日内務大臣の認可を得て、現法人の前身である「財団法人 同愛記念病院財団」が設立され、同愛記念病院が開院したことに始まり、令和6年（2024年）は設立100年となります。

終戦後、病院は進駐軍に接収されましたが、接収解除が近くなった昭和30年（1955年）2月24日に旧財団を引き継ぐ形で、厚生大臣の認可を得て「社会福祉法人 同愛記念病院財団」が設立されました。同愛記念病院は昭和31（1956年）年4月16日に診療を再開し、同愛記念ホームは平成2年（1990年）4月1日に特別養護老人ホームとして開設いたしました。

地域の医療機関及び介護福祉施設との一層の連携と、親切で適切な医療の提供に努めてまいりますので、運営方針にご賛同いただき、ご寄付にご協力賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人同愛記念病院財団 理事長 小林和弘

## 当財団事業内容

### 医療施設

### 同愛記念病院

- 総病床数 360床（一般病床 330床、療養病床 30床）
- 診療科数 26
- 第2種社会福祉事業施設として無料低額診療事業を行っている

### 社会福祉施設

### 同愛記念ホーム

- 特別養護老人ホーム 定員100名
- 老人短期入所事業（介護老人福祉施設併設型 9床、空床型 10床）
- 老人デイサービス 定員1日35名
- 地域包括支援センター（高齢者支援総合センター）
- 高齢者みまもり相談室
- 居宅介護支援事業